

4K・8K用FPUと他システムとの共用検討について(案)

資料FPU作1-6

共用検討の考え方

4K・8K用FPUの空中線電力（複数送信機の高周波増幅部の出力の総和）が、現行FPUの一部答申（H13.6）と同等以下の場合、従前の規定の範囲内に収まるものであり、これまでの干渉検討の内容でカバーされていることから、新たな干渉調査は不要であると考えられる。

しかし、所要C/Nが異なる値となることから、4K・8K用FPUが、被干渉側となる場合を対象とし、共用検討を実施する。

共用検討対象システム

対象システム(与干渉側)	周波数帯	FPU(被干渉側)の対象周波数帯
STL/TTL/TSL	B,C,M,N,D,E,F,G	B,C,D,E,F,G
狭域通信システム(DSRC)	5770-5850MHz	B
固定衛星業務(アップリンク)	5850-6485MHz	C,(B)
固定無線 (電通、公共、一般業務)	5925-6425, 6570-6870, 7125-7900MHz	B,C,D